

カッチャバ湿原の昆虫観察 & 大井沢で一日昆虫博士

令和3年度朝日自然塾(※)が6月19日(土)に、西川町大井沢区にて、西川町大井沢支所、西川町自然と匠の伝承館・自然博物館、庄内森林管理署の協力を得て開催されました。当日はしとしと雨の降る、あいにくの天気でしたが、親子を中心に6組15人、天気を負けない、元気いっぱいの参加をいただきました。



昆虫の標本に身を乗り出す



湿原で水生昆虫を探す

まず講師による、標本観察と昆虫のおもしろいお話を聴きました。さらに、標本だけでなく講師の方が飼育している生きた昆虫も登場。これにはお子さんたちも大喜びでした。

その後、いよいよ湿原へ。

外はあいにくの雨降りでしたが、雨合羽と長靴、それに虫取り網の完全装備で出かけました。

湿原の沼では、クロゲンゴロウ、コオイムシ、各種のヤゴ、産卵中のモリアオガエルなど、雨降りにもかかわらず、さまざまな水辺の生き物たちを観察することができました。

心配された天気の中、終了時間が来ても、なかなか帰りたがらないお子さんもいるなど、元気いっぱいに里山の自然を楽しんでいただけたようです。

参加いただいた皆さん、雨の中、ほんとうにお疲れさまでした！



雨の中、お疲れさまでした

(※)朝日自然塾：東北森林管理局と朝日山地森林生態系保護地域の利用と保護管理に深く関わりをもつ各団体が協力し、朝日山地及び周辺地域において体験活動型森林環境教育を推進するため企画実践しています。

東北森林管理局
朝日庄内森林生態系保全センター